

# 野鳥のヒナを拾わないで!



多くの野鳥が子育てをする春先から夏にかけて、道ばたや公園、家の庭先などで、まだ幼い感じのする野鳥のヒナを見かけることがあります。

こうした場合、親鳥がエサを取りに行ったり、ヒナが動くのを見守っていたりと「子育て」中であることが多いのですが、人間が近くにいると、親鳥が警戒してヒナに近づけなくなってしまいます。

野鳥のヒナを見かけた場合は、近づいたり拾ったりせず、そっとその場を離れてあげてください。

つれていけないでね!



自然のなかで生きていく方法をおしえてもらっているの。

## エサやりはやめましょう!

かわいいからといって人が野鳥に食べ物を与えると、こんな問題が起きることがあります。

- ①自分でエサを取れなくなる。
- ②特定の種類のみが増えて、生態系のバランスが崩れる。
- ③野鳥から危険な病気がうつる。

